



平成 31 年 1 月 25 日

広島大学デジタルものづくり教育研究センターを設置について

広島大学は、2 月 1 日、広島中央サイエンスパーク内の広島県の施設であるひろしま産学共同研究拠点に「デジタルものづくり教育研究センター」を設置します。

なお、センター長として、日本の高分子科学研究の権威者である中條善樹氏(京都大学名誉教授)をお迎えし、モデルベースによる材料研究や制御・生産プロセスのスマート化などに係る研究開発と人材育成を幅広く推進するとともに、地域レベルで、イノベーションを実現していく本格的な産学連携システムの構築をめざします。

広島大学では、これまで、世界トップレベルのモデルベース開発(MBD)技術等を有するマツダ(株)と次世代自動車技術共同研究講座を平成 27 年から設置しているほか、平成 30 年からは、コベルコ建機(株)とコベルコ建機夢源力共創研究所を運営するなど産学連携を推進してきました。

また、本学として特徴のある研究を重点的に推進する研究拠点認定制度に基づき、先端センシング技術・実装研究拠点である社会実装志向型 HiSENS 拠点(平成 27 年認定)や、材料をモデルベースで研究する MBR 拠点(平成 30 年認定)などにより、ものづくりのデジタル化に関連する研究開発・人材育成を推進してきました。

こうした、これまでの実績を踏まえ、広島県、本学、マツダ(株)など、地域の産学官が一体となって策定した「ひろしまものづくりデジタルイノベーション創出プログラム」が、平成 30 年度に創設された、内閣府の地方大学・地域産業創生交付金事業に採択され、同プログラムに基づき、産学官連携により、地域レベルで、デジタルイノベーションを実現していくための幅広い事業を推進することとしました。

本センターは、同プログラムの中核事業として実施するものであり、ものづくりデジタルイノベーションに係る研究開発と人材育成を推進していくために「材料モデルベースリサーチ部門」と「データ駆動型スマートシステム部門」の 2 つの部門を設置するとともに、国内外からトップレベルの研究者を招へいするなど、喫緊の課題となっているものづくりのデジタル化へ対応して参ります。

【お問い合わせ先】

広島大学社会産学連携室

社会産学連携部 主幹 申岡 勝明

TEL:082-424-4310 FAX:082-424-6189

デジタルものづくり教育研究センターについて

2019.1.25

